

帰還カプセルがついに福岡へ

HAYABUSA 2

The Return Capsule Finally Arrives in Fukuoka

5日間 '22 1.28 〈金〉

2.1 〈火〉

会場 | 3F 企画展示室

時間 | 9:30 ~ 20:00

料金 | 無料

小惑星探査機「はやぶさ2」 帰還カプセル特別公開

HPより事前申込制

定員 | 時間帯毎に1枠50組の観覧枠
1組2名まで同時申込可
詳細はHPをご覧ください

観覧方法 | HPより事前申込制（先着順）
2021年12月15日（水）昼12時より受付開始
定員に達し次第、受付を終了します。

主催 福岡市科学館 協力 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）

お申し込みはこちら



© 池下章裕

HAYABUSA2

The Return Capsule Finally Arrives in Fukuoka

無料公開
FREE PUBLIC

▼JAXA「はやぶさ2」
プロジェクト公式WEBサイト



「はやぶさ2」帰還カプセルの実物など6点を展示します。

6年、約52億kmにわたる壮大な宇宙の旅を経て、小惑星リュウグウ由来のサンプルを地球へ届けたJAXAの小惑星探査機「はやぶさ2」帰還カプセルを特別に公開します。

背面ヒートシールド(実物) -Aftbody Heatshield-



©JAXA

カプセルの進行方向反対側を守っていた背面ヒートシールド。大気圏突入時に空力加熱にさらされましたが、前面ヒートシールドと比較すると加熱が厳しくなかったため、金色のアルミ蒸着樹脂テープが一部残っています。

パラシュート(実物) -Parachute-



©JAXA

強く軽いポリエステル製の十字のパラシュート。予定通り上空約5kmで開き、十数分かけて着地しました。背面ヒートシールドがパラシュートカバーと一体となっていました。

事前申込制(先着順)

福岡市科学館のHPよりお申し込みください。
定員に達し次第、受付を終了します。

「はやぶさ2」帰還カプセル特別公開にご来場される際のお願い

- ・帰還カプセル展示エリアでは、動画・静止画問わず、撮影はできません。
- ・展示室では、展示順路に沿って、スタッフの指示により進みながらご観覧いただきます。
※多くの方にご観覧いただくため、進みながらのご観覧となります。
- ・新型コロナウイルス感染症などの状況により中止となる場合がございます。
- ・キャンセル待ち予約はございません。・当選権利の譲渡、売買を禁じます

PROGRAM 関連プログラム

会期中は館内各所で、「はやぶさ2」の関連プログラムを実施しています。輸送コンテナなどの帰還カプセルの付属品展示や「はやぶさ2」ミッションの軌跡を紹介するパネル展示、テーブルサイエンスなど参加体験型の関連プログラムも実施します。ドームシアター(プラネタリウム)での「はやぶさ2」関連番組もお見逃しなく。

▼ 5 階 基本展示室

1 小惑星探査機「はやぶさ2」 帰還カプセル付属品展示



©JAXA

カプセル回収現場であるオーストラリア南部のウーメラ砂漠から分析施設までインストゥルメントモジュールを入れ、実際に運んだ輸送箱を展示します。インストゥルメントモジュールには、リュウグウのサンプルが保管されていました。

2 フューチャーエリア はやぶさ2のミッション展示



小惑星探査機「はやぶさ2」が小惑星「リュウグウ」のサンプルを採取し、地球に帰ってくるまでのミッションや、九州大学の野口高明先生の解説・研究内容を映像やパネルで展示しています。

3 テーブルサイエンス 「はやぶさ2のミッション」



はやぶさ2は、「何」をするために「どこ」を目指して宇宙の旅をしていたのかご存知ですか？紙芝居やクイズを交えながら、はやぶさ2のミッションや科学技術についてわかりやすく解説します。

※時間については、本日のスケジュールをご確認ください。

▼ 6 階ドームシアター (プラネタリウム)

4 特別放映『はやぶさ2太陽系の 起源を探る大いなる冒険』

放映期間：2022年1月26日(水)～2月1日(火)



©カンテレ

プロジェクトチームのミッションマネージャーでもあるJAXA・ISAS吉川真准教授が探査の意義やスタッフの苦労などわかりやすく解説します。
※放映時間の詳細はHPをご覧ください。

■ご来館の際のお願い

ご来館の際には、マスク着用やこまめな手指の洗浄・消毒、検温などの新型コロナウイルス感染症拡大防止対策にご協力をお願いします。ご来館前に、HPの「ご来館の皆様へのお願いと当館の対策について」を必ずご確認くださいませようお願い申し上げます。

©JAXA